

2021 年度 小委員会活動成果報告

(2022 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	建築論・建築意匠小委員会	主 査 名：田路 貴浩 就任年月：2021 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築歴史・意匠委員会	委員長名：山崎 鯛介
設 置 期 間	2021 年 4 月 ～ 2025 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	①日本および海外の建築論・建築意匠に関する研究の持続的収集、②建築論・建築意匠研究の方法論の研究、③学際的、国際的研究交流、④研究成果の公表 初年度：連続研究会「建築論の問題群」の開催 (3 回) 2 年度：連続研究会「建築論の問題群」の開催 (2 回) 3 年度：連続研究会「建築論の問題群」の成果出版 4 年度：新たな活動目標に向けた準備	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：田路貴浩 (京都大学) 幹事：下吹越武人 (法政大学)、西村謙司 (日本文理大学) 委員：奥山信一 (東京工業大学)、木内俊彦 (東京大学)、朽木順綱 (大阪工業大学)、坂牛卓 (東京理科大学)、櫻木直美 (アースワーク)、白井秀和 (福井大学)、末包伸吾 (神戸大学)、藤原学 (京都大学)、三田村哲哉 (兵庫県立大学)、元岡展久 (お茶の水女子大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	建築論の問題群 WG ①建築論・建築意匠論研究の主要概念の抽出 ② (仮)『建築論の問題群』の刊行にむけた準備	
2021 年度予算	180,000 円	ホームページ公開の有無：無 (パブリッシングプラットフォームによる成果公開を準備中) 委員会 HP アドレス：無

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	小委員会 3 回 (年度内計画を含む) 幹事会 2 回
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認 企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 3 回開催を予定していた連続研究会「建築論の問題群」は新型コロナの影響で開催できなかった。 2. 代わりに、少人数のラウンドテーブルを開催し、パブリッシングプラットフォームを使った成果の公開を準備している。 ①建築論の問題群ラウンドテーブル第 1 回「形態言語とかたちことば」 2021 年 11 月 20 日 @東京工業大学 参加者数 12 名 資料はパブリッシングプラットフォームを使って公開予定 (2022 年 3 月) ②建築論の問題群ラウンドテーブル第 2 回「建築の自律性/他律性」 2022 年 3 月 28 日 @東京理科大学 参加者数 15 名 (予定)
委員会活動の問題点・課題	1. 新型コロナ感染拡大の影響で、予定していた対面のシンポジウム「建築論の問題群」の開催延期が続いている。